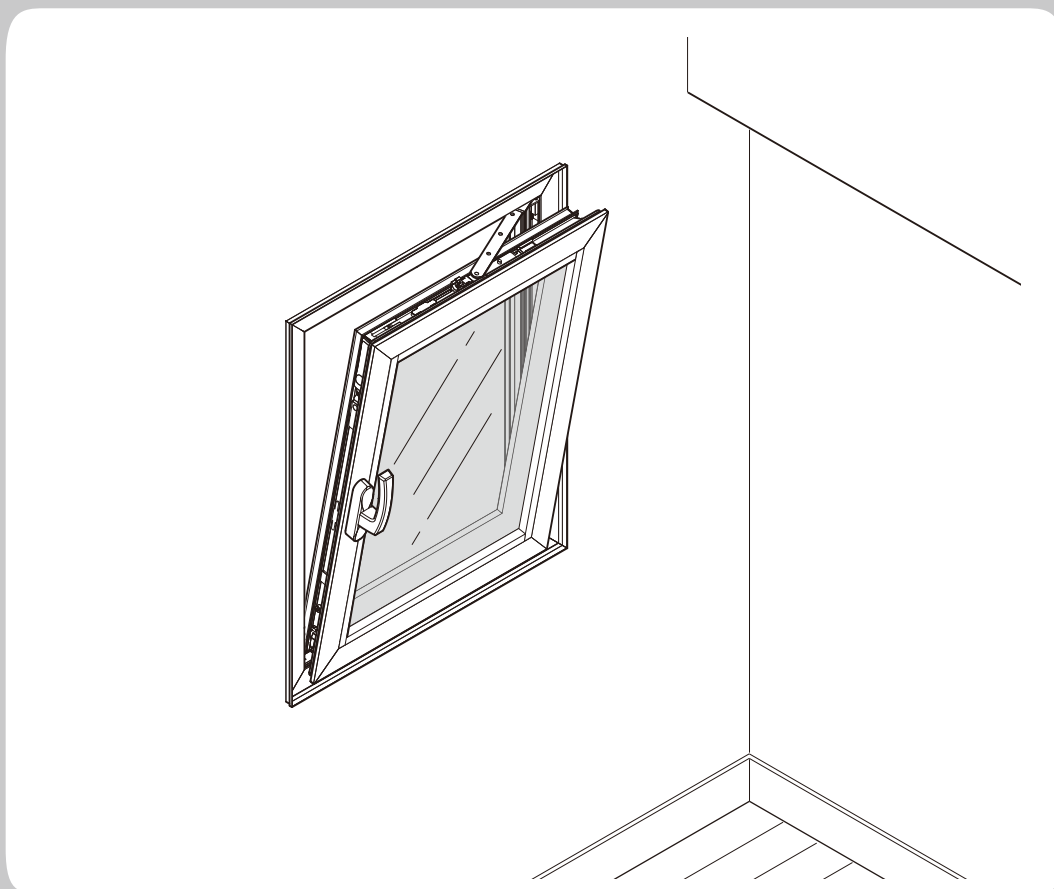


## EW ドレーキップ窓

### 取扱い説明書



#### ご使用にあたって

- この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。ご留意ください。

# 重要なお知らせ

## ご使用の前に


- 安全のため、必ずお守りください。  
「ドレーキップ窓」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱説明書にしてください。なお、この取扱説明書にしたがわず、乱用または誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。

- 1.この取扱説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって、「ドレーキップ窓」のご使用およびお手入れの際は、この取扱説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

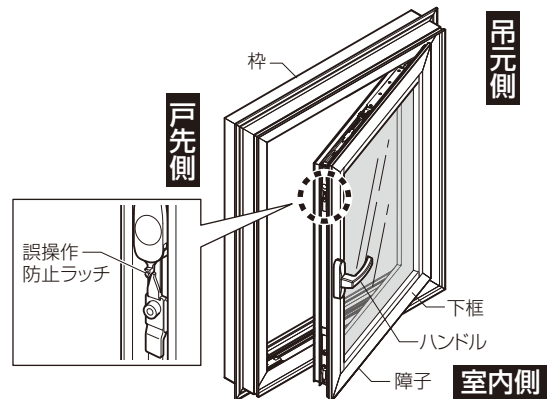
問い合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	☎ 0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL 修理受付センター	☎ 0120-413-433

## 警告用語の種類と意味

※この章では、「ドレーキップ窓」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。  
●この「取扱説明書」では、危険度の高さ(又は事故の大きさ)にしたがって、次の2段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容(指示)にしたがってください。

警告用語	意味
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。
<b>お願い</b>	特に注意を促す情報で、使用者などが思わぬケガをするおそれや、機器の損傷・故障等につながる場合があります。

## 各部の名称

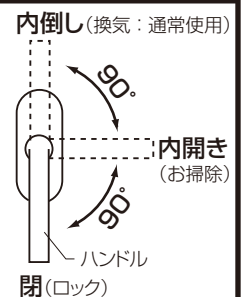


## 安全のため特に注意していただきたいこと

※安全のため、必ずお守りください。

### 注意

- 障子を開閉するときは、障子を枠に強く押し付けながらハンドルを必ず 90° ずつ回してください。それ以外の位置で障子を開けると内倒しと内開きの状態が同時におこるなど、破損や思わぬケガにつながるおそれがあります。
- 外れ止め金具のねじは必ず最後まで締め込んでください。網戸が落下するおそれがあります。
- 障子へ寄りかかったり、ぶらさがったりしないでください。障子の破損や落下により、思わぬケガや事故につながるおそれがあります。
- 風が強いときは、必ず障子を閉めてロックしてください。風の方で障子が急に開閉し、室内の人や物にぶつかったり、開閉の衝撃で破損や落下がおこり、思わぬケガや事故につながるおそれがあります。
- 網戸に寄りかかったり、ぶつかったりしないでください。網戸が外れ、破損や落下し、思わぬケガや事故につながるおそれがあります。
- 窓の開閉は、必ずハンドルを持ってゆっくり操作してください。ハンドル以外の部位を持って開閉すると、指をはさんだり、思わぬケガや事故につながるおそれがあります。
- 窓の開閉時に、窓と枠のすき間に手を置かないでください。指をはさんだり、思わぬケガや事故につながるおそれがあります。
- 窓の操作部品や、可動部品のすき間に手を置かないでください。指をはさんだり、思わぬケガや事故につながるおそれがあります。



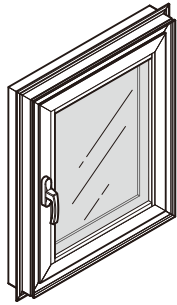
### お願い

- 外出時や就寝時は必ず障子を閉め、確実にロックしてください。
- 降雨後、内開きにすると下框に溜った雨水で室内を濡らすことがあります。

# 操作方法

## 【ドレーキップ窓の開閉方法】

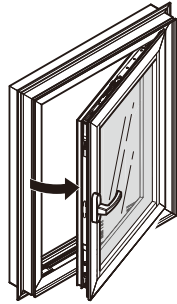
### ロック状態



ハンドルは下向き (0°)

### 内開き状態

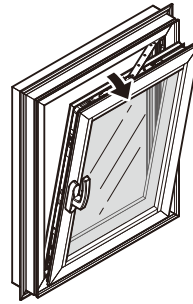
室外側のガラスの清掃時に使います。



ハンドルは横向き (90°)

### 内倒し状態

室外側の風を取りこみたいときに使います。(通常使用)



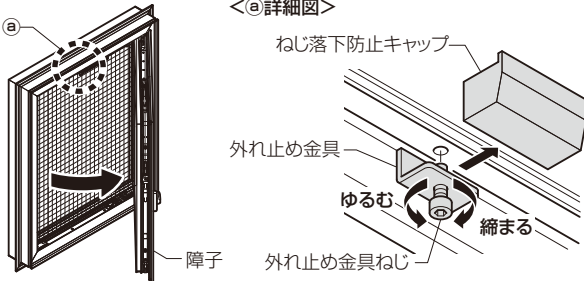
ハンドルは上向き (180°)

## 注意

●障子を開閉するときには、障子を枠に強く押付けながらハンドルを必ず90°ずつ回してください。破損や思わぬケガにつながるおそれがあります。

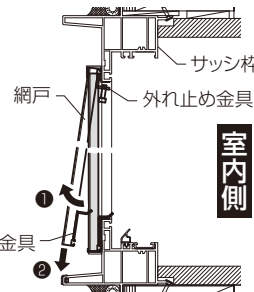
## 【網戸の取外し、取付け方法】

### <取外し>



- ①障子を内開きにします。 ②ねじ落下防止キャップを外し、外れ止め金具のねじをゆるめます。

室外側



室内側

- ③外れ止め金具と手かけ金具を片手ずつつかみ、矢印のとおり網戸を外します。  
※網戸を落下させないように十分気をつけてください。

### <取付け>

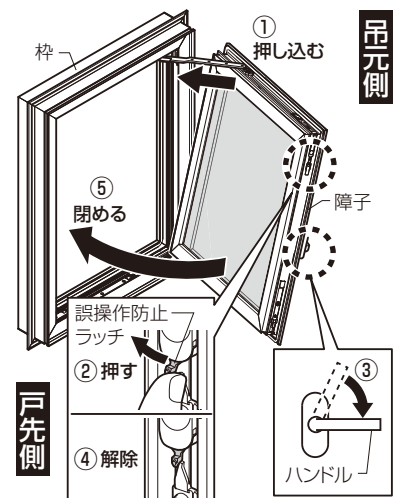
左記の逆の順番 (③→②→①) で取付けしてください。

## 注意

●外れ止め金具ねじは必ず最後まで締め込んでください。網戸が落下するおそれがあります。

# 故障かな?と思ったら

No.	現象	考えられる原因	対処方法
1	ロックしづらい、かからない	障子の戸先下がり等により、枠と障子の部品の位置が合っていない	お買い求めの工務店・販売店または最寄りのLIXIL修理受付センターへご連絡ください。
2	障子の開閉、ハンドルの操作が重い	丁番などの可動部分の摺動抵抗が強くなっている	丁番などの可動部分に注油(グリス塗布)を行ってください。
		丁番など可動部分に砂やほこりが付着している	清掃をしてください。清掃方法は『サッシ・雨戸・窓シャッター・窓まわり商品・玄関ドア・引戸の取扱説明書』の「樹脂製商品のお手入れ」をご参照ください。
3	窓が閉まらない、ハンドルの操作ができない	障子の戸先下がり等により、枠と障子の部品の位置が合っていない	お買い求めの工務店・販売店または最寄りのLIXIL修理受付センターへご連絡ください。
		丁番やハンドルが破損している	右図にしたがって、復帰操作を行ってください。それでも対処できない場合は、お買い求めの工務店・販売店または最寄りのLIXIL修理受付センターへご連絡ください。



- ①ハンドルを片手で持ちながら吊元側の上を押し込み、丁番アームを折りたたみます。  
②誤操作防止ラッチを押したまま、  
③ハンドルを90°にし内開き状態にします。  
④誤操作防止ラッチを押すのをやめます。  
⑤障子を閉めます。

# 商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにご相談ください。

■ 対象商品 サッシ・ドア商品

■ 保証期間 施工者よりの引き渡し日(注1・注2)から2年間(電装部品については1年間)

注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

※ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品(同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る)からの雨水浸入については10年間とします。

■ 保証内容

取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合は除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがあります。これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ 免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合  
(例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など)
- ②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合  
(例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など)
- ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合
- ⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合  
(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
- ⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象  
(例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど)
- ⑧天災その他の不可抗力  
(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合
- ⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合  
(例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合)
- ⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
- ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

\*保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

\*本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにお問い合わせください。

2013年4月

●当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

## 株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

